

# 明和中学校区 地区懇談会ニュース

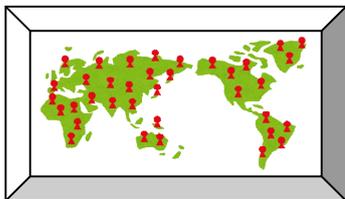
第10号  
2026年2月発行  
明和中学校区  
地区懇談会事務局

## 今年度の年間テーマ

## 明和中校区はグローバル!

=第2回=

~聞いてみた・知ってみた 次はどうする?やってみよう!~



### 地区懇談会とは…

中学校区を単位に設置され、0～18歳までの子どもと家庭に関わる課題の解決に向けて、家庭・地域・学校が連携して取り組みます。

12月3日(水)

令和7年度第2回地区懇談会を、美鳩小学校で実施しました。講師としてお招きした中野区国際交流協会、オブザーバーの中野区社会福祉協議会他、総勢39名が出席しました。

7月の第1回全体会では、外国籍の方たちとの交流について今の中野区および明和中校区の現状を知ろうと話し合い「次回は、具体的に私たちは何ができるかを話し合いたい」という声が上がりました。

「明和中学校区の身近な隣人である『外国にルーツを持つ』子どもや家庭が、地域の中で困りごとを少なくし、コミュニケーションを図れるようにするために、私たちがどのような工夫をすればよいかということ学ぶことを目的とした会にするにはどうしたらよいかを ANIC(中野区国際交流協会)に相談しました。その結果、中山真理子氏(NP O多文化子ども自立支援センター 代表理事)に、相手に伝わりやすい「やさしい日本語」についての講義とグループワークでの実践をお願いすることになりました。

ワーク前には、ANICの活動と日本語サポーターの紹介、小・中学校での様子をお話いただき共有しました。

### 【ANIC 紹介】中野区国際交流協会 事務局長 志田浩道氏



本日はお招きありがとうございます。1989年中野区の外郭団体として設立され、なかのZERO西館に所在しています。事業の4つの柱は①市民交流(国際交流フェスタ、夏祭り体験「夕涼み会」等)②外国人支援 日本語講座(大人・子ども)、中学生集中教室、外国人相談等)③友好都市交流(北京市西城区、NZ ウェリントン市等)④多文化共生の推進(外国語講座、やさしい(わかる)日本語講座等)です。日本語講座はボランティアの皆さんの協力によって支えられています。の講義を受けた受講生が、日本語サポーターとして活動しており、本日も2名協力しに来ました。

### 【中学校では…】明和中学校 鈴木将大 校長

中学生は、自分でANICの日本語教室に通っています。外国籍の生徒に対して意思疎通の難しさから、指導が厳しめになりがちですが、まずは「給食を食べに来てね。」というところから始めています。

日本語指導ができる教員の加配を申請しており、来年度には確保したいと思えます日本語という教科はないためANICにご協力をいただき教員の研修や勉強会ができればいいなと思っています。



### 【小学校では…】啓明小学校 遠藤純子 校長

啓明小でもANICさんには大変お世話になっています。昨今、突然外国籍のお子さんを受け入れることがあり、受け入れ準備の時間も十分でなく保護者も含めて日本語が話せないと、すぐ「転入生が来ました!よろしくお祈りします。」と、ANICに連絡しています。

学校での日本語教育で十分保証できない部分を助けていただいているところです。



## 参加者の感想 ～ひと言メモから～

懇談会に参加して、新たに知った(気づいた)ことはありますか？

- ・初参加ですが、地域でこのような懇談会があることは大変良いことです。
- ・やさしい日本語への変換のしかたについて初めて知りました。ただ文をみじかくすればいいということではなく、難しかったです。
- ・ワーク実践型でよかったです。ムリに英語というよりもやさしくシンプルなことばにすることで、様々な人に伝わると思いました(外国の方へも 日本人にも)
- ・「どうしたら外国籍の人に伝えたいことが伝わるだろう？」ということに正面から向き合って考える良い機会になりました。
- ・あたり前のように話していた日本語が通じないということに認識することがまず大事になってくることを感じました。思いやり、やさしさを根底に外国の方と接していけたらと思いました。
- ・ANIC の活動内容について、より知ることができました。中野に ANIC があってよかったです。

「明和中校区はグローバル！」を年間テーマとして全体会を行いました。今後ご自身で、また所属する場所で実践していきたいことを教えてください。

- ・自団体のチラシも検討していきたい。
- ・「やさしい日本語」はこの地域に住むものとして、これからもこんな会を開いていきたいです。
- ・子どものまわりにも日本語がわからない友だちがいますがかんたんな日本語から伝えていく重要性を伝えていきたいと思います。
- ・町会内における外国人向けのチラシ作りに役立てたい。
- ・PTA だよりもやさしい日本語を使用したい。
- ・保育の現場で働いているアメリカ人の職員や通園する外国人親子に対しても、子育て広場でも、やさしい日本語が伝えられるといいなと思いました。職員にも周知し、園内研修でやってみようと思います。
- ・今年度、鷲の杜小では初めて外国籍児童保護者会を行いました。中野区初です。小学校のきまりや日本のことなど保護者にも知ってもらいたい機会になったと思います。やさしい日本語は本校でも学んでいきたいです。
- ・先生方も「やさしい日本語で伝えていこう」勉強していく機会をつくりたいと思いました。

来年度、話を聞きたい、意見交換をしたいテーマはありますか？地域で子どもたちの育成に関わる様々な立場の方が集まる「地区懇談会ならでは」の案がありましたらお寄せください。

- ・人権、意見の表明について
  - ・性に関わること(多様化、学校での指導も変わってきているので)
  - ・依存症 等
  - ・新宿区や豊島区の海外が多い地域での取り組みの紹介
  - ・地域 防災、災害について
  - ・外国ルーツの方のお話し、暮らしてみたいの感想、課題など聞いてみたいです。
  - ・まだまだこの「明和中校区はグローバル」を広げていくような地区懇談会だとありがたいと思います。
  - ・いつも、タイムリーなテーマを発信くださってありがとうございます。楽しく勉強させて頂いています!!次回も楽しみにしています。
- 黒木さん、大崎さん本当におつかれさまでございました。益々の活躍をお祈りしています！



### 【全体のまとめ】

美鳩小学校 矢島直子 校長

中山先生、ANICの皆様お忙しい中ありがとうございました。以前赴任していた新宿区の小学校では、50%近い外国関係児童がおり、8か国語で学校だよりを発行する状況でした。コロナ禍の中タブレット端末が配付され外国籍の保護者に対応しましたが、英語以外の言語の方が多く大変苦労しました。今となっては、やさしい日本語に変換すれば伝わったのかな？とも思います。本校でも、全く日本語が話せない児童が編入してくることがありますが、学校としてもどうやったら伝わるかを考えながら対応しなければと感じた講義でした。皆様ありがとうございました。



### 【次世代育成委員を今期で終了します】



(黒木伸子)

(大崎尚子)

お世話になりました。ありがとうございました！

〈明和中学校区地区懇談会事務局〉

次世代育成委員：黒木 伸子・大崎 尚子

長岡 知恵・大柴 文子

若宮児童館 Tel 03(3330)7899 大和児童館

鷲宮児童館／大和西児童館／西中野児童館